

関係会社紹介

中部冷熱株式会社

1 はじめに

LNG(液化天然ガス)は、主に火力発電用燃料や都市ガスとして利用されていますが、マイナス162 という極低温であり、これを気化する際に大きな冷熱エネルギーが発生します。

当社は、この極低温の冷熱エネルギーに着目し、その有効利用を目的に中部電力株式会社の100%出資会社として昭和53年3月に設立されました。

2 営業の概要

LNG冷熱利用事業として、まず昭和53年4月に関係会社の中部液酸株式会社(当社30%出資)が設立され、「液化酸素」「液化窒素」「液化アルゴン」の製造販売を行い、次いで昭和56年6月には知多炭酸株式会社(当社27%出資)が設立され、「液化炭酸ガス」「ドライアイス」の製造販売を行っています。

当社の営業は、鉄鋼、自動車、半導体、食品等向けの液化酸素、液化窒素など産業用ガスの卸売が主体とな

っており、中部電力グループにはパージ用窒素、発電機封入水素、ボイラー・タービン保管用窒素、燃料電池実証試験用窒素などを販売しています。売上高約13億円(平成13年度)のうち65%はグループ外企業に販売しています。

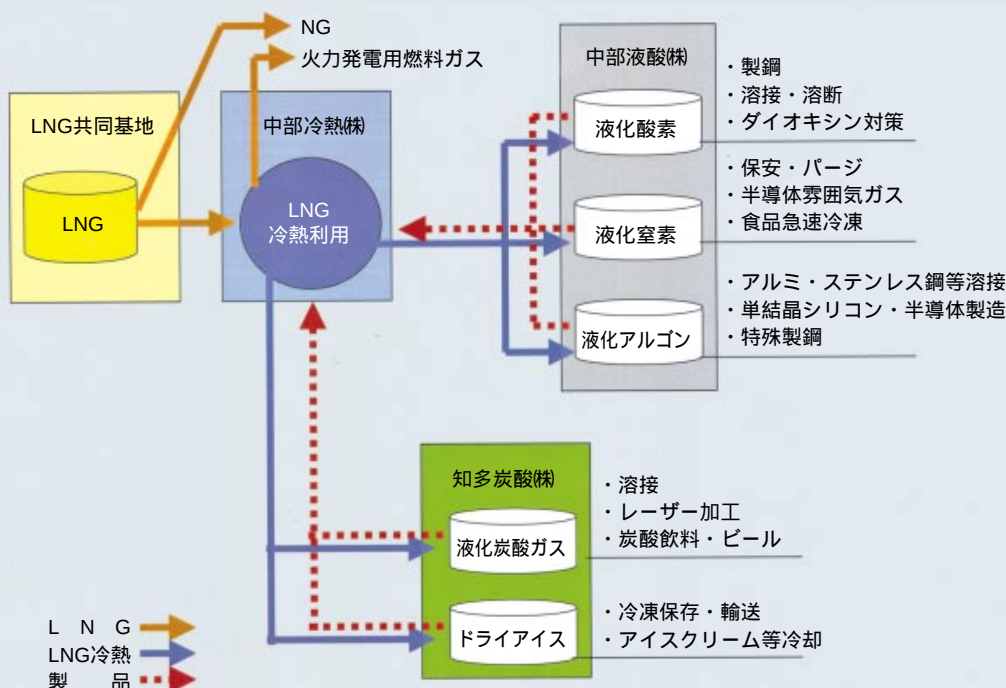
また、当社は、平成13年度には冷熱利用以外の製品として火力部門におけるイオン交換樹脂の正式採用など、販売品目の拡大に努めています。

今後、冷熱利用事業は、超電導プロジェクト、液化窒素を利用した廃棄物再資源化のための低温破碎など、利用技術の開発による拡大が期待されています。

3 会社概要

商号 中部冷熱株式会社
所在地 名古屋市東区東桜二丁目11番16号
(西川ビル7F)
資本金 2億円
従業員 10名

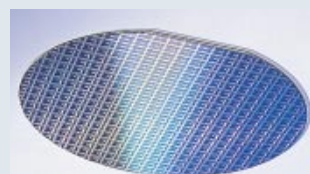
製品および主要用途



鉄鋼溶炉



溶断



半導体